

外郭団体ミッション遂行評価票

【令和元年度取組結果】

団体名	株式会社 北九州ウォーターサービス
-----	-------------------

所管課	上下水道局 経営企画課
-----	-------------

団体に対するミッション
<p>水道及び下水道事業に関する専門技術とノウハウ、公民協働体制の利点を最大限に発揮しながら、上下水道局の補完的役割を担うパートナー事業者として、市の水道事業及び下水道事業の効率的かつ安定的な運営に寄与するとともに、水道事業の広域化や海外水ビジネスなどの推進に貢献する。</p>

行財政改革大綱における見直し内容
<p>運営について、市の政策の一翼を担い、市が直接担うより効果的かつ効率的な事業運営ができ、民間委託等できない、または適さないという役割に照らして妥当であるか、絶えず見直しを行う。</p>

ミッションに基づく中期計画

3～5年後に目指す状態	<p>公民共同企業体としての強みを最大限に発揮することで、上下水道事業運営の新しい担い手となり、民間企業の多様な顧客ニーズに応えるための、企画力・マーケティング力を活用し地域にこだわらない事業展開を目指す。</p>
-------------	---

主な成果指標	年度ごとの目標及び実績（太枠は最終目標年度）							
	H27	H28	H29	H30	R1		R2	R3
	実績	実績	実績	実績	目標	実績	目標	目標
上下水道施設運転管理等の無事故	0	0	0	0	0	0	0	0
当期純利益（百万円）	△10	53	51	23	28	35	31	18
収益に占める市受託事業以外の収益額（百万円）	43	66	87	95	85	104	104	98

ミッションの遂行状況の評価（令和元年度）

団体における評価	<p>中核事業である市内事業については、技術継承としての研修を多方面で実施し、上下水道施設運転管理等の無事故を継続しており、着実に業務を履行している。</p> <p>広域事業については、宗像地区水道施設維持管理等業務を順調に履行し、また、新たに自主事業として、計画策定のコンサルティング業務や排水設備工事審査業務等を他都市から受託している。</p> <p>海外水ビジネス事業については予定された案件の発注がなくなったこと等により、新規案件はなかったが、継続の案件の履行は順調である。</p> <p>これらのことから、上下水道局の補完的役割を担うパートナー事業者として、市の水道事業及び下水道事業の効率的かつ安定的な運営に寄与することができたものと認識している。</p>	市の評価	<p>市内の浄水場や浄化センターの運転管理等業務のほか、宗像地区水道施設維持管理等業務、海外水ビジネス事業の推進など、局の補完的役割を十分に果たしており、評価できる。</p> <p>また、自主事業として、県内の自治体から水道、下水道に係る業務を新たに受託しており、広域化の推進に寄与したとして評価できる。</p> <p>経営面では、昨年度に引き続き利益を確保することができ、順調であると考えられる。</p>
	今後の課題及び見直し内容（案）		<p>市内事業は堅調推移のため現行体制を維持する。</p> <p>また、広域事業及び海外水ビジネス事業については、自主事業の拡大に向けて、近隣都市への働きかけや関係機関の勉強会に参加するなど、引き続き、局との連携により案件形成活動を積極的に実施する。</p>

その他～「行財政改革大綱における見直し内容」の取組み状況

見直しの分類	－
<p>重要なライフラインである上下水道施設の運転を最も安全に遂行する体制を備えるとともに、市が推進する広域化や海外水ビジネスにおいて一定の成果をあげるなど、市が直接担うより効果的かつ効率的な事業運営ができています。</p>	